

製品名: MGAT2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86815

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:52 kDa; Observed MW:52 kDa

抗原情報

遺伝子名	MGAT2
別名	GNT2; CDG2A; CDGS2; GNT-II; GLCNACTII
遺伝子ID	4247
SwissProt ID	Q10469
免疫原	ヒトMGAT2の合成ペプチド

背景

この遺伝子産物は、オリゴマンノースから複雑なN-グリカンへの変換において重要な段階を触媒するゴルジ酵素です。この酵素は、

典型的な糖転移酵素ドメイン、すなわち短い N 末端細胞質ドメイン、疎水性で切断されないシグナルアンカードメイン、および C 末端触媒ドメインを有しています。この遺伝子の変異は、糖欠乏糖タンパク質症候群 II 型を引き起こす可能性があります。この遺伝子のコード領域にはイントロンがありません。スプライスされた 5' UTR を持つ転写バリエーションが存在する可能性があります、その生物学的妥当性は確認されていません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ

K562
kDa
250 -
150 -
100 -
75 -
50 -
37 -
25 -
20 -
15 -
10 -

MGAT2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した K562 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。

